

令和 6 年度 第 5 回 ケアセンター出雲運営推進会議

と き : 令和 7 年 2 月 28 日 (金)

14:00～15:00

ところ : デイサービス 旧館会議室

出席者 事業者: 株式会社ハピネライフー光

ハピネケアセンター出雲

施設長

グループホーム「すいせん渡橋」 管理者

小規模多機能ホーム「やわらぎ渡橋」 管理者

ケアマネージャー

デイサービスセンター出雲 管理者

委員: 出雲市役所高齢者福祉課

出雲高齢者あんしん支援センター

議事次第

1. 開会

- ・これより第 5 回ケアセンター出雲の運営推進会議を開催いたします。

真冬の寒さはなくなりましたが、依然寒暖を繰り返して春の到来はもう少し先と思わせる気候が続いており、今日も肌寒い中、また月末のお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

それでは、事業報告を始めたいと思います。

2. 事業報告

小規模多機能ホーム「やわらぎ渡橋」 10 月、11 月

- ① 運営状況
- ② 利用者状況
- ③ 活動報告
- ④ 今後の予定
- ⑤ 研修報告
- ⑥ ヒヤリハット報告

グループホーム「すいせん渡橋」

10月、11月

- ① 運営状況
- ② 活動報告
- ③ 今後のレク予定
- ④ 研修報告（内部研修）
- ⑤ ヒヤリハット報告

デイサービスセンター出雲

- ① 施設運営状況
- ② 利用者状況
- ③ 活動状況
- ④ 実施行事
- ⑤ 地域交流
- ⑥ 研修実施状況
- ⑦ 事故報告・ヒヤリハット
- ⑧ コロナ対応
- ⑨ 今後の方針

3. 質疑応答

意見交換の内容

先程デイサービスセンターの報告がありましたが、写真の中にも干し柿作りがあったと思いますが、毎年ケアセンター出雲では4つある事業所で干し柿作りを行っています。私が、松江から柿を買ってきて、それぞれの事業所で利用者様と職員が一緒になって皮剥きから行って干し柿を作っている。利用者様は多少認知があっても上手に包丁を使って皮を剥かれます。逆に職員の方が危なっかしいと思うほどですが、毎年皆さんが楽しみにしておられて、出来上がった干し柿をおいしく召し上がられています。

：結構、食事レクをやっておられますが、昨今の物価高騰で材料費も上がっている中、食費も限りがありやりくりが大変ではないかと思いますが、どうしておられますか。

基本、普段の食費で賄っていますが、利用者様からいただいた野菜を使ったりしてそんなに金額をオーバーするということはありません。買い物や調理も職員が工夫して上手にしています。

結局は、メインで高額な果物が一番最後なので、切れ数を調整したり、安価な果物に変えたりしてやりくりしています。

豪華にするのはある意味簡単ですが、限られた予算で回数もということになると、決められた予算金額の中で知恵を出して工夫していくことがより大切だと思います。ただ、4人前を作るのと、10人前を作るのとでは買う材料はそんなに変わらないと思うので、参加人数が増えると使える予算が多くなるというメリットもあると思います。

各事業所がそれぞれ別で食事レクをされていますか。

はい、それぞれに行っていますが、合同でレクを行う時もあります。

合同でやるときは賑やかで良いと思いますが、大変です。

ケアセンター出雲の利用者様は年齢の割に介護度が低いように思いますが、はいそうです。以前は介護度が高い利用者様がおられました、今はいらっしゃいません。以前、在宅で入院という方がおられましたが、退院されるタイミングで施設入居される方や元気になられ通所を止める方も多くありました。

介護度が高い方は施設へ入居され、介護度の低い方は自宅に居られたままということが多く、なかなか通所される方というのが少なく難しいですね。今後も物価高騰で支払金額が上がってきて受け取る年金が増えない中、ますます介護保険サービスを使つてのサービスを受けることが難しくなっていており、利用される方が少ないのかなと思います。

小規模やわらぎ渡橋の定員は18名ですか。

いいえ、定員は25名です。今利用者数が少ないので、そう思われますよね。

小規模のサービスはその仕組みを上手に使うのが難しい面があります。

介護認定を受けてすぐの方は施設入居に繋がりますし、なかなかすぐに小規模にという話にならないということがあると思います。

いろいろなサービスを使っている内に、それなら小規模のサービスの方がいいのではという話になることが多いように思います。

因みに泊りは何名可能ですか。

7名です。まだ、空きはありますので、ぜひ紹介のほどお願いします。

定員のことを言えば、デイサービスセンターも定員は15名ですが、

御覧いただいたように、毎日に利用者数が1桁の日が多くあります。

体調不良や入院でのお休みがあると利用者数が1桁になるので、登録者数をもっと増やさないとはいけません。

今、デイサービスの需要はどうですか。必要としておられる方があまりおられないように思います。

そういうこともあると思います。ただ、場所にもよると思いますし、サービスを特化したデイサービスが、例えばお風呂や入浴が中心だったり半日デイや運動系のデイというところの一時需要が増えました。

結構女性は出かけやすいが、男性はなかなかハードルが高く利用が少ないと思います。

男性はなかなか1日デイ利用は難しいという方が多いです。

何か目的がないと出られない方が多いと思います。

あんしん支援センターは要支援の方や事業対象者の軽度の方の担当ですが、ハピネさんも以前は要支援の方も入浴してくださっていたと思いますが、今お風呂に入れなくなってしまっていて、要支援の方の入浴希望者が多くなっていて、一方要支援の方の入浴をしていただけるデイサービスが少なくて行き場がない状況なんです。週1回の利用を希望される方に小規模をご紹介するということは現実的になかなかないです。

現状、今の介護保険サービスの制度を変えていただくしかないような気がします。事業者側からすると入浴加算があるかないかというところだと思いますので、なかなか難しいところかもしれません。

そのところは、もともと要支援者の制度そのものを廃止しようかという話もあったくらいなので、逆にその加算をとすることは難しいかなと思います。

やはり利用者様の利用目的は入浴が1番だと思います。また、独居の方がとても増えていていろいろな問題が発生していますが制度対応が不十分と感じています。

4. その他

- ・ 次回の第6回運営推進会議は3月28日（金）14時から予定しております。

報告は12月1月分2月分3月分とまとめの報告とさせていただきますので
よろしくお願いいたします。

5. 閉会

- ・ それではこれで令和6年度第5回運営推進会議を修了させていただきます。

本日はありがとうございました。

以 上